

当院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

| | |
|---------------------------|---|
| 研究課題名 | Dual Energy CT (DECT) を使用し膵癌の肝転移を早期発見することを目指した、その最適な画像条件の設定についての後方視的研究 |
| 研究機関名 | 愛知医科大学病院 |
| 研究機関の長 | 病院長 藤原祥裕 |
| 担当科等 | 放射線科 |
| 研究責任者 | (職名) 助教 (氏名) 岡田 浩章 |
| 試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名 | 非該当 |
| 研究の意義・目的 | 膵癌の転移性肝腫瘍の早期発見・高精度診断につなげることを目的としています。 |
| 対象となる患者さん | 2018年8月から2025年10月にかけて多時相性Dual energy CTを撮像された方のうち転移性肝腫瘍、膵癌を有する患者さんです。 |
| 研究の方法 | 既に撮像されたCT画像を後方視的に解析し、どの撮像条件が最も描出能が優れているか検証します。 |
| 研究期間 | 倫理審査承認日 ~ 2025年10月31日 |
| 研究に用いる試料・情報 | 情報：診療情報、CT画像 |
| 外部への試料・情報の提供 | なし |
| 試料・情報の利用又は提供を希望しない場合 | 本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年10月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。 |
| その他 | なし |
| 問い合わせ先 | 愛知医科大学病院 放射線科 担当者:(職名) 助教 (氏名) 岡田 浩章 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22833) |